

令和6年度 飯塚市歴史資料館 館長講座のご案内

文化財から飯塚の歴史、再発見

テーマ：地域の文化財を学んで飯塚の宝を見つけよう。

時間：13:30～15:30

場所：飯塚市歴史資料館 研修室（飯塚市柏の森 959-1 Tel.0948-25-2930）

講師：館長 嶋田光一

定員：30名

申込み：受講料は無料ですが、入館料大人 230 円が必要です。

お名前・電話番号を飯塚市歴史資料館（Tel.0948-25-2930）までご連絡ください。

5月18日（土）から受付を開始します。

回	期 日	タイトル	主な内容
1	6月29日 (土)	海と大陸が繋がった石庖丁の里 —石庖丁の交易と小国の成立—	稲作の開始、石庖丁の生産と流通、立岩遺跡の繁栄、不弥国について関連文化財から紹介します。
2	8月31日 (土)	古墳が語る古代のネットワーク —古墳の築造と須恵器の生産—	古墳や須恵器窯跡からヤマト王権、朝鮮半島との関係、鎌・穂波のミヤケについて紹介します。
3	9月21日 (土)	荘園の発達と寺社の建立 —八幡宮・老松宮・明星寺・笠木城—	遺跡・寺社・板碑・明星寺跡・笠木城跡などから飯塚の中世荘園社会について紹介します。
4	11月16日 (土)	遠賀川水運の変遷 —川船運送の変遷と石炭の運搬—	遠賀川水運の歴史について、文化財から古代より近代までの変遷過程を紹介します。
5	1月18日 (土)	陸上交通の変遷 —官道・街道・鉄道—	内陸交通の要衝である飯塚の歴史を文化財から古代官道・長崎街道・鉄道について紹介します。
6	3月15日 22日（土）	炭鉱で輝いた いいつか —筑豊炭田の発展—	飯塚の炭鉱遺跡、炭鉱経営者、炭鉱の生活を示す文化財から飯塚の近代について紹介します。